

はじめに

青森分局においては、昭和58年以降パソコンを導入し、平成12年1月現在で535台（1.4人/台）のパソコン配置となっている。パソコンの普及と低価格化により、将来的に一人一台のパソコンの配置が予想される。

パソコンを用いた業務はインターネットの普及に伴い飛躍的に発展し、パソコンの使用形態もスタンドアローン（単独）の使用からネットワーク（パソコン連携）による使用へと変化し、事務の効率化・迅速化のみならず、職場を活性化させる可能性も秘めている。

これまで通り単独でパソコンを用いて業務を遂行すると、

- ・ 各自のデータをフロッピーでやりとりしなければならない。
- ・ データの再利用のたびに入力作業を行わなければならない。
- ・ データ保管の型式が各自でバラバラである。
- ・ パソコンごとに周辺機器の配置が必要。

となり、設置のスペースや経費の増加などデメリットがたくさん挙げられる。こうしたパソコンの単独使用のデメリット解消をはかるため、パソコンを連結して使用するLANの導入を試みた。

1. 接続経費の比較

LANとは、Local Area Networkの頭文字の略称であり、構内情報通信網を意味する。

企画調整分室に配置されている

- ・ ノートパソコン10台
- ・ デスクトップ2台

をLAN構築するための経費は、表-1のようになり、必要金額は235,410円となった。

一方、LAN敷設しないで、単独使用した場合の必要経費は、45万9千円となる（表-2）。接続経費を両者で比較した場合、LANを敷設した方が半分以下の経費で済むことになる。

周辺機器配置のコストを加えると、LANの経費効率が良いことが分かる。

2. 室内ネットワークとその活用

各自のパソコンからは

- ・ プリンター3台
- ・ MO2台
- ・ CD-RW1台
- ・ スキャナー2台
- ・ ハードディスク1台等の周辺機器の使用が可能となり（図-1）、各自のパソコンに蓄

えられたデータも共有できるようになった。

LANを導入することにより、

- ・ 周辺機器の効率的な使用
- ・ 起案文書などの定型様式の共有
- ・ 行事予定などの調整
- ・ 各係のデータの相互利用を図った。導入した結果、
- ・ 定型様式の作成効率のアップ。
- ・ 行事予定表への各自の書き込みによる日程調整。
- ・ 必要なデータの共有による業務遂行の円滑化。
- ・ どの機種からもLANで接続されていれば周辺機器の使用が出来る。等の成果を上げ

ることができた。

3. 今後の可能性

パソコンのLANの可能性はこれに留まることなく今後益々拡大され利用されることが予想される。パソコンの単独使用の成果を更に効率的に使用するためには、パソコンの使用をチームウェア（チームワーク）に生かすことであり、これにより、新たなパソコン利用の道が開かれる。

業務で作成した様々なデータで、個人のパソコンの中や机の中に入れられ活用されないまま眠っているものを、共有データとして保管することにより、必要な時に必要とする人が再利用することで、重複作業が排除され効率的な事務処理が可能となる。

また、これまで紙データとして活用されてきた法令集等を電子ファイル化することにより、検索の効率化を図ることができる。林野庁長官通達に基づく定型様式の数558と言われ、更に分局の例規類集などで定められた様式を加えるとその数は膨大となる。

各署等には新・旧の様式類が多数あり、業務担当者も苦慮する事が多い。こうした定型様式を電子ファイル化し、最新の様式を検索できるように整備することにより事務の精度を大幅に高めることができると考えられる。

まとめ

企画調整分室のLANの試験的敷設は当初利用者が混乱するのではと心配したが無用のものとなった。試験的敷設は、

- ・ 導入費用が廉価で済んだ。
- ・ データの相互利用が容易である。
- ・ 定型様式の共有利用により入力作業が軽減される。
- ・ 周辺機器の使用が各パソコンで可能となる。
- ・ インターネットの使用が各パソコンで可能となるということにまとめられる。

一般社会ではインターネットが急速に発展しており、国有林においても今後「開かれた国有林」として、どのように情報開示をし、又その手段として、パソコンが作るネットワークをどのように活用していくのかなど、今後より一層パソコンの活用をはかることが必

要となってくるとおもわれる。そのために、職場のコンセンサスづくりが重要であると考ええる。

表-1

LAN敷設経費

	品名	型式	数量	単価	金額
1	スイッチングHUB	LSW10/100-8H	1	68,000	68,000
3	HUB	LGH-TX-T4	3	9,800	29,400
4	LANカード	LPC3-TX	10	8,560	85,600
5	LANボード	LCI-T	2	4,800	9,600
6	ケーブル	TXケーブル	14		19,600
7	ケーブルカバー		5		12,000
	合計				224,200
	消費税				11,210
総金額					235,410

表-2

スタンドアロン 周辺機器使用環境経費

	品名	型式	数量	単価	金額
1	モデムカード		10	9,800	98,000
2	モデムボード		2	4,800	9,600
3	無線バッファ	プリンタ側	3	25,000	75,000
4	無線バッファ	PC側	5	25,000	125,000
5	スカジカード		10	9,800	98,000
6	スカジボード		2	15,800	31,600
	合計				437,200
	消費税				21,860
総金額					459,060

企画調整分室LANネットワーク図

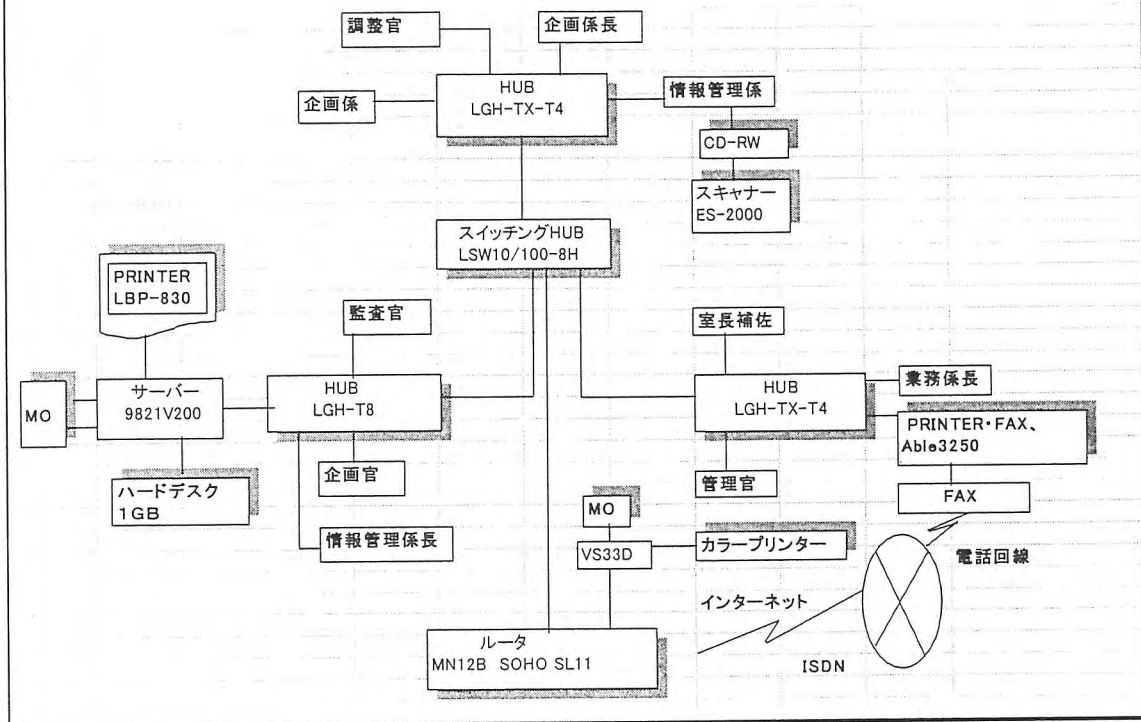


図 1